

# ファミサポ通信

第8号  
発行 2019.10

「令和」に年号が変わり、新たな時代を迎えました。子育て事情も変化し、子どもたちを取り巻く環境も、変化していきます。いつの時代も、子育ては十人十色。援助して欲しいことは、ご家庭によりさまざまです。ファミリーサポートは、地域の方との相互援助で成り立っています。DDユニットファミリーサポートは良い出会いがご紹介できるよう、充実した活動を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

## DDユニットファミリーサポートを利用している 順天堂大学の依頼会員Iさんご夫妻に ご感想をいただきました



半年ほど前からDDユニットファミリーサポートの支援を受け、2名の提供会員さんに週3日、4歳の息子の保育園へのお迎えと30分程近所の図書館で息子の相手、順天堂大学に勤める父親への引き渡しをお願いしています。半年前に母親である私が新しい職場（他大学）に採用されたものの、終業時間が遅く保育園へのお迎えが難しくなり大変困っていました。区のサポートや民間のシッターも探しましたが、なかなか引き受けて下さる方が見つからなかった折、DDユニットファミリーサポートの存在を知り、すぐに申し込みをしました。非常に迅速な対応をして頂き、直ぐに提供会員さんとの顔合わせをさせて頂きました。



提供会員さんと仲良く  
手をつないで歩く、Yくん。

最初は我々両親も、息子が新しい生活リズムや提供会員さん達と馴染めるのか心配しておりましたが、提供会員さん達の優しい人柄もあり、すぐに息子も懐いたようです。提供会員さん達が、図書館で子どもの好きな絵本を読んで下さったり、折り紙やお絵かきで遊んで下さっているので、子どももとても楽しく時間を過ごせており、いつもどんな風に過ごしたか楽しそうに話してくれます。

提供会員さんお2人は、子どもに対する深い愛情を持たれており、安心して息子を預ける事が出来ています。DDユニットファミリーサポートの方々も、折に触れて適切なアドバイスを下さり、大変助かっています。家族以外の沢山の大人に関わる事で、息子も成長していると思いますし、我々両親も家族以外に頼れる存在を得る事が出来て、心の余裕を得る事が出来ました。我々両親が健康に働き、息子が健やかに成長できているのは、支えて下さっている皆様のお陰です。本当にありがとうございます。（依頼会員Iさんご夫妻・Yくん）

提供会員さんのお膝の上で  
絵本を読んでもらう、Yくん。



## 第8期保育サービス講習会

### ●滝敦子氏「身体の発達と病気」

東京医科歯科大学大学院

医歯学総合研究科

発生発達病態学分野 講師

医師（小児科）

内容：子どもの発育について

理解を深め、子どもに

多い病気について正しい知識を学びます。



### ●小俣みどり氏「保育の心」「事故と安全」 「子どもの暮らしとケア」 「保育サービスを提供するために」

NPO 法人子育てネットワーク・

ピッコロ 理事長 保育士

内容：子どもの日々の生活における支援、

子どもの安全を守ること、支援に

役立つ具体的な方法を学びます。



### ●岡光基子氏「小児看護の基礎知識」

東京医科歯科大学大学院

保健衛生学研究科

小児・家族発達看護学

准教授

### ●矢郷哲志氏 助教

内容：病気のお子さんを預かる時の大切なポイントを

学びます。



### ●吉田朋子氏「子どもの栄養と食生活」

NPO 法人ワークス・コレクティブ

ちろりん村 管理栄養士

内容：食を通してさまざまなことを

学びます。離乳食・幼児食に

ついても学びます。



### ●湯汲英史氏

「心の発達と保育者のかかわり」

「障がいのある子の預かりについて」

公益社団法人発達協会常務理事

早稲田大学非常勤講師

言語聴覚士

精神保健福祉士

内容：子どもを取り巻く環境や現状、

発達に遅れやつまずきのあるお子さんを理解し、

幅広く学びます。



### ●大森靖枝氏「子どもの遊び」

劇団 風の子

内容：子どもは「あそび」を通して

日々学んでいます。まずは

大人が楽しむことから！



今回の講習会では、12名の提供会員の方が登録されました。講習中は、熱心にご受講いただき、本当にありがとうございました。

依頼会員の方が望む活動の場所が近い方から、活動のご相談をしていきますので、ご理解の程、よろしくお願いいたします。

### ●本郷消防署 有賀氏・小林氏

「普通救命講習」

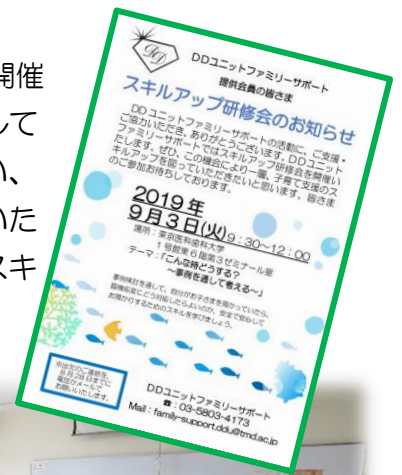
内容：正しい応急手当や心肺蘇生・AEDの使い方を

学び、救命技能認定証を取得できる講習です。



## スキルアップ 研修会

9月3日(火)にスキルアップ研修会を開催いたしました。実際にお子さんをお預かりしている中での疑問点や不安なところを出し合い、グループワークをしました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。危機管理の観点からも、ぜひ今後もスキルアップ研修会にはご参加いただきたいと思います。



## 研修会で確認した 重要事項

- 子どもの体調が急変した時…常にお子さんを観察することが大切。いつもと様子が違ったら、すぐに保護者へ連絡する。引き継ぐ時に、当日必ず連絡がつく連絡先を確認しましょう。
- 約束の時間に保護者が帰って来ない時…依頼を受ける時には、時間に余裕を持って受ける。
- 0歳児をお預かりしていて、お子さんが寝てしまった時の過ごし方…10分おきに呼吸確認をする。家事をするなど、目を離すことは禁物です。
- 長時間、泣いている時…30分くらい泣くときもあるが、おもちゃや絵本・音の出るもので気を紛らわせて、根気よく対応する。
- ゲームがしたいお子さんへの対応…保護者とお子さんの中で、守れる範囲のルールを決めていただき、約束を守るよう声掛けする。
- 折り紙など、どのくらい使ってよいか…事前打合せや引き継ぐ時に、保護者に確認しておく。

## 参加者募集中！ 全体交流会、開催決定 「ハーバリウム作り」

今年度の全体交流会は「ハーバリウム作り」を企画いたしました。日頃、なかなか自分で作ることでできないハーバリウムを、自分好みに制作できます。小さいお子さまも一緒に楽しめます。ぜひ、この機会に提供会員・依頼会員の方、皆さんと一緒に、楽しくおしゃべりしながら制作しましょう！

材料の準備がありますので、参加希望の方はお早めにご連絡ください。皆さまのご参加、お待ちしております♪



### 全体交流会

～ハーバリウム作り～

**2019年11月17日(日)**  
**10:00～11:30**  
**東京医科歯科大学**  
**5号館2階第2ゼミナール室**

おしゃれなインテリアとして大人気の「ハーバリウム」をご存知ですか？部屋にお花を飾りたいけど…いつも枯らしてしまう…そんな方でも大丈夫！お好みの花材を選んで、世界に1つだけのオリジナルハーバリウムを作りましょう。

全体交流会は、会員同士が集まる貴重な会です。お子さんも一緒にお越しください。育児や活動の様子など情報交換しながら、楽しく制作しましょう。約30分程度で制作できます。提供会員・依頼会員・お子さま、皆さま奮ってご参加ください！



材料費  
大人1,500円  
小人800円

講師：寶藤真由美氏 (Grace-F/S/FFDA 協会)

DDユニットファミリーサポート ☎: 03-5803-4173  
Mail: family-support.ddu@tmd.ac.jp

準備の都合上11月5日までに  
出欠のご連絡をお願いします！

## 個別の依頼に合わせて 活動内容を提供しています

活動件数は年々、増えています。活動依頼で多い内容が「保育園・幼稚園の迎えと帰宅後の預かり」になっています。会議や打合せ・研修会などで、保育園のお迎え時間に間に合わない時に利用されている方が多いです。

2019年度は第2・3子の出産時の利用が増えています。お母さまが産前産後で外出しにくい期間、上のお子さまの保育園・幼稚園の送迎を提供会員の方をお願いしています。赤ちゃん返りなど、上のお子さんにも心の葛藤のある時期に、提供会員の方がお子さまの成長を親身にサポートしてくださっています。

お知り合いで、何か子育てにお困りの方がいらっしゃいましたら、ぜひファミリーサポートをご紹介ください。どうぞよろしく願いいたします。



### 【依頼内容の詳細】

依頼内容	2018年	2019年 4月～8月
保育園・幼稚園の迎えと帰宅後の預かり	132	114
子どもの習い事・塾等の送迎	78	88
保育園・幼稚園・学校等のお休み時の預かり	60	27
学校から学童保育への送り	48	0
保育園・幼稚園の送り	45	1
保育園・幼稚園の迎え	34	22
学童保育の迎えと帰宅後の預かり	33	1
下校後の預かり	13	13
病児・病後児の預かり	8	6
その他	18	2
合計（件数）	469	274



絵本の読み聞かせ



一緒に遊ぶ



お食事の援助



産前産後

### 編集後記

待機児童問題の対策として保育園が増設されていますが、希望の保育園に入れなかった方は、たくさんいます。また、年度途中の復職では、兄弟姉妹で別々の保育園に入園している場合もあり、送迎だけでも大変なことです。何かお困りなことがありましたら、お気軽にご相談ください。少しでもお役に立てるよう、ご協力したいと思いますので、今後どうぞよろしく願いいたします。水上真理・山口千代子



## DDユニットファミリーサポート

【受託】NPO法人子育てネットワーク・ピッコロ

〒113-8510 文京区湯島 1-5-45 東京医科歯科大学 学生支援・保健管理機構 DDユニット事業推進室

■ TEL : 03-5803-4173 ■ FAX : 03-5803-0412 ■ e-mail: family-support.ddu@tmd.ac.jp

■ URL: [http://www.tmd.ac.jp/cmn/ddu/project/family\\_support.html](http://www.tmd.ac.jp/cmn/ddu/project/family_support.html)